



2015-16(平成27-28)年度 Qualifying Examination (QE) 実施結果報告

九州大学 グリーンアジア国際リーダー教育センター助教
山本 圭介

グリーンアジア(GA)国際戦略プログラムの特徴の一つが、ステージゲート制である。一般的な博士課程教育(修士課程を含む)では、修了および学位取得に必要とされる大きな関門は修士論文・博士論文それぞれの学位審査の計2回であるが、GAプログラムではそれぞれ主旨の異なる計5回の関門(ステージゲート)が設けており、これによって教育の水準・質の継続的な保証を目指している。GAプログラムでコース生が初めて挑むステージゲートが、入学後約2年経過時に行われるQualifying Examination(QE)である。時期的には、一般学生の修士論文試問会と同時期であるが、その目的・内容は大きく異なっている。修士論文試問会は修士の学位授与審査であるのに対して、QEは今後のGAカリキュラムを履修する上での基礎的能力を身に付けているか(身に付けてきたか)を認定(qualifying)する試験である。このため、QEで課される項目は、質・量ともにかなり高い。まず、コース生がQEに臨むためには、「必修単位を40単位以上取得」という受験要件を満たさなければならない(一般学生の修士修了要件は「30単位以上取得」)。受験要件を満たしたコース生は、QE本番で「1. 講究(研究室ローテーション)の成果発表報告」「2. プラクティクススクール(インターンシップ)の成果発表報告」「3. 小論文試験」「4. 専門科目筆記試験」が課せられる。これらに加えて「5. 取得単位のGPAが3.0以上」という要件を満たして、晴れてコース生はQEに合格し、続く3年間のカリキュラム(博士後期課程)に進級できることになる。

前回のQE結果報告(NewsLetter Vol. 6)から本稿執筆時(2016年9月)までの間に、2期留学生と3期内部進学生・留学生を対象に計3回のQEが行なわれた。それぞれについて詳細を報告する。

<2期留学生QE・2015年8月28日実施>

留学生は秋入学(と同時に入コース)なので、QEは入学2年後の夏に実施される。今回はGAプログラムとしては初の、留学生を対象としたQEであったが、年度当初よりそれまでに実施した内部進学生対象のQEを元に準備を進めていたため、大きな混乱はなく実施することができた。対象者は10名で、うち一人が博士後期課程からの編入コース希望者(九大総理工の「エネルギー環境理工学グローバル人材育成のための大学院協働教育プログラム(通称:キャンパスアジアEEST)」を履修し、修士のダブルディグリーを取得した学生)であった。編入コースにあたっては正規GAコース生と同等の受験要件を課し、通常のコース生との間で入コースの難易度に著しい差が生じないように考慮した。



<3期内部進学生QE・2016年2月8日、9日実施>

今回からは2点新たな試みを導入した。いずれも、前回QE後の学生からのコメントを参考に取入れた試みである。

◎講究(研究室ローテーション)プレゼンテーション時間の拡大

これまでは「発表14分+質疑応答9分」を1人当たりの発表時間としたが、「3研究室分の研究成果を発表するには時間が足りない」との意見が複数あったため、「発表20分+質疑応答9分」に時間を拡大した。これにより、それぞれの研究成果や研究テーマごとの関連性などについてよりしっかりと説明できるようになり、聴衆へのアピールが深まる結果となった。



◎日程を2日間に延長

プレゼン時間の拡大に伴い、「プレゼン」「小論文試験」「専門筆記試験」を一日で行うことが難しくなった。また、3つの試験を一日で行うのは受験対象者にとって肉体的・精神的にも負担が大きいとの声も寄せられていたため、QE日程を「プレゼン」「小論文・専門筆記試験」の二日間に分けることとした。これにより、コース生や参加教員の負担も軽減され、それぞれの試験により集中して臨むことが可能となった。

<3期留学生QE・2016年8月30日、31日実施>

2期留学生QEおよび3期内部進学生QEを踏襲して行っており、特に大きな変更点はない。



この3回のQEでは、表1に示した計27人が受験した。受験者全員がそれぞれの努力の甲斐あって、無事に合格を果たしている。

表1) 2015年8月~2016年8月にかけて行ったQEの対象者/合格者

2期留学生QE・2015年8月28日実施		合格者
10 (1)	内訳 量子プロセス理工学専攻:5(1) 物質理工学専攻:2 環境エネルギー工学専攻:2 資源システム工学専攻:1	10 (1)
3期内部進学生QE・2016年2月8日、9日実施		
8	内訳 量子プロセス理工学専攻:6 物質理工学専攻:1 資源システム工学専攻:1	8
3期留学生QE・2016年8月30日、31日実施		
9	内訳 量子プロセス理工学専攻:2 物質理工学専攻:2 環境エネルギー工学専攻:2 資源システム工学専攻:3	9

※うち()内は編入希望者